



2026年1月14日

各 位

会社名 株式会社Q P S ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 CEO 大西 俊輔  
(コード: 464A、東証グロース市場)  
問い合わせ先 取締役 CFO 三輪 洋之介  
(E-mail : ir@qpshd.com)

### 「(開示事項の経過) 大型案件の採択に関するお知らせ」の続報

当社子会社である株式会社Q P S 研究所は、2024年11月29日付「大型案件の採択に関するお知らせ」及び2025年3月24日付「(開示事項の経過) 大型案件の採択に関するお知らせ」にて、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（以下、JAXA）による宇宙戦略基金事業に採択された旨をお知らせし、2027年3月までの当初交付金額8,465百万円を開示しております。このたび、2027年4月以降の支援上限額について、JAXAより公表可能となる旨の通知を受領いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 採択内容（再掲）

募集機関 : JAXA  
技術開発テーマ名 : 商業衛星コンステレーション構築加速化  
技術開発課題の名称 : 小型SAR衛星の量産加速化及び競争優位性確立に向けた機能強化  
実施期間 : 2024年度～2028年度（2029年3月まで）  
当初交付金額 : 8,465百万円  
当初交付対象期間 : 2027年3月まで

##### 2. 今回公表可能となった支援上限額

実施期間 : 2024年度～2028年度（2029年3月まで）  
支援上限額（※） : 21,240百万円

本支援上限額は、2026年度末に実施予定のステージゲート審査の結果によっては変動し得る金額ですが、現時点ではJAXAより支援上限額を公表可能との通知を受領したため、お知らせするものです。

（※） 支援上限額は当初交付金額を含みます。

##### 3. 今後の見通し

本件は、当社の中長期的な成長戦略に資するものであり、主に2028年5月期及び2029年5月期の業績に一定の寄与が見込まれますが、現時点では、2026年5月期の業績予想に対する影響は軽微であると見込んでおります。本件支援額は当社子会社である株式会社Q P S 研究所の事業進捗に伴い営業外収益として計上されますが、今後、交付金額の確定や事業進捗に伴い、業績への影響が生じる場合には、速やかに開示いたします。

以上